

道 建 労 協 機 関 紙



Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内) 電話03 (3563) 6744 URL:http://www.doukenroukyou.com

<第25回定期大会報告>

2010年7月20日(火)日暮里のホテルラングウッドにて第25回定期大会が開催された。今定期大会での代議員の人数は加入組合毎の規程人数と地方協議会の4名を合計し代議員総数33名となった。本大会代議員33名全員の出席により大会の成立が確認された。

冒頭、松本議長は「長時間労働の解消などを進めなくてはいけないが、一番大切なのは職名の長であり、トップが声をかければ部下は休みやすくなる。「メリハリのある職場」に挑戦し、ワークライフバランスを実現してほしい」と挨拶をした。

来賓は、日建協(福島玲司議長)・建設連合(星野康幸委員長)・全電工労連(野崎浩二議長)・長谷工グループ労働組合(久井俊樹委員長)・通建連合(宮城新吾議長)が出席され、日建協の福島玲司議長より祝辞を頂いた。

その後、議事に従い2009年度経過報告・2010年度運動方針(案)・2010年度予算(案)が各担当役員より説明があり、全ての議事が満場一致で承認された。

役員選挙では、前年に引き続き松本晃氏(NIPPO労組)が議長に、また副議長は共に新任の高島力氏(大林道路職組)・和久康郎氏(大成ロテック社組)、事務局長には島野啓志氏(前田道路労組)、中央執行委員には静正人氏(三井住建道路労組)・日暮猛氏(フジタ道路職組)・野口光博氏(東京舗装工業社組)と、新任の有木秀龍氏(NIPPO労組)・服部栄三氏(前田道路労組)を含め9名と、会計幹事は新任の河合努氏(大林道路職組)、留任の吉屋圭雄氏(大成ロテック社組)2名の合計11名の役員が選出され、選挙の結果信任投票により全員が信任された。

今回の改選では、3名の中央執行委員並びに1名の会計幹事が退任された。大変お疲れ様でした。



2010年度の取組み

道建労協2010年度の始まりに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

この一年を振り返りますと、新政権の発足と迷走が主に目立ちました。また経済については、主要産業は業績を改善しつつありますが、社会はまだデフレの中にあります。そして我々の道路業界は、昨期は組合員の労苦と材料の価格転嫁の実現により各企業は総じて好業績を達成しましたが、今期は転じて業界全体が厳しい状況に置かれています。

このような社会情勢の中、2010年度の道建労協は「働きがいのある職場の環境づくりと豊かな生活の実現」を目指して以下の活に取り組めます。

- 1つ目は賃金・労働条件の改善への取組みです。各単組の内情を持ち寄り検証し、改善を目指す活動をしていきます。
- 2つ目は「土曜閉所運動」の推進です。2010年6月度の全体の閉所率は29.9%、組合員の休日取得率は58.1%でした。5年前の、2005年6月度の数字ですと閉所率が21.4%、組合員の休日取得率が53.4%でしたので、徐々に浸透しています。道建労協は今後も土曜閉所推進運動を愚直に進めていき、少しでも時短や休日取得が進むように活動していきます。又、皆様に記入して頂いたアンケートは、集計・分析し、各単組の企業・道建協・日合協や関係省庁に対して実態を説明し、更なる協力要請を行っていきます。
- 3つ目は広報活動です。7月より道建労協のホームページをリニューアルいたしました。今年度からは、今まで年3回発行していた機関紙「PAVE」を年2回とし、ホームページを中心に道建労協の活動報告などをより新鮮なうちに情報発信していきます。

最後に、時短や休日所得に対して「惰性」「あきらめ」などのネガティブな思考では「ワークライフバランス」は一向に進みません。我々自身も他力本願ではなく、「今日は仕事をサッと切り上げるぞ」「今度の土曜は休むぞ」と前向きに意識を変えていけば「ワークライフバランス」の実現に一步近づけると確信します。その為にも、皆様方のより一層のご理解とご協力のほどをよろしくお願ひします。(議長 松本 晃)

「組み合い」

ラッシュアワー...満員電車...この数年、毎朝の通勤の中で人間模様を垣間見る。若年層の人達は、状況に関わらず大体がゲーム、携帯電話に夢中である。我関せずといった感がある。

年齢層の高い人達は、朝の早起きも手伝わってか、席に座って居眠り...最近では新聞すら読んでいる人が少ない。立っている人も吊革や手摺にすら掴らず、周りの人自身を委ねて電車と共に大揺れ...。では中間層の人達はどうか...

靴や荷物は網棚や手前に抱え、どこかにしっかりと掴って、周りの人達に気を使い迷惑のかららないよう必死で耐えている。近くに女性でも居ようもんならば、両手でしがみついて万歳状態である。そして、これはまさに会社の状況に似ているのではないかと感じる。やはり中間層がしっかりと支えていかなければならないのだ。

しかし、本来ならば上司は部下を教育し後継者を育て上げ、若手は先輩を見習って成長していく。中間管理職は上司によって引き上げられ、必死でついてくる部下を引っ張り上げていくのが昔からの流れではなかったか...。組織やチームワークの良さはこういふところを表れる気がする。先に行われたワールドカップで惨敗したフランス「レ・ブル」。選手も監督もスタッフも何一つまとまりのない状態だった。

知識や認識が組み合わさって組織という字になる。経営トップから新入社員までの全ての人材が、互いの良さを引き出してこそベストな状況を生む。組織の組という字が、決して粗末な組になつてはならない。

フジタ道路職員組合 日暮 猛



## 第25回労使セミナー

平成22年1月18日、ホテルラングウッドにおいて第25回労使セミナーが開催された。講師に吉峯総合法律事務所の吉峯啓晴弁護士を迎え、「これからの時代に求められる労使関係について」と題して講演をいただいた。

講演内容は主に「会社とは何か」「内部統制と法令順守」「労働組合の役割」の3点についてであった。特に「労働組合の役割」については、

- 1) 労働組合は、労働者の経済的地位の向上を目指す団体。
- 2) 賃金闘争だけの時代からの脱却。
- 3) 組合は組合員の採用から退職まで、様々な場面での活動が必要。
- 4) 会社の業務内容を理解し、会社の発展を共に考える。
- 5) 会社に対し、労働者のために「より良き施策」を要求する。
- 6) コンプライアンスを維持する。

という内容であった。最後は、「これからの労使関係はお互いが共に発展する『Win—Win』の時代である」という話でしめて頂き、大変充実した講演内容であった。

道建労協は、今後も年1回労使共通の問題をテーマとして労使セミナーを開催し、魅力ある道路建設産業の創造に取り組んでいきたい。



# 地協のない地域の交流会

## 北陸・東北地域

本年も北陸地域交流会が平成22年6月24日（木）に新潟駅前カルチャーセンターで、また東北地域交流会が翌6月25日（金）にホリテイ・イン仙台にて開催されました。

北陸地区においては本部3名・4単組8名の計11名によって、翌日の東北地区では本部3名・5単組17名（内女性7名）の計20名の方々に集まっていただきました。

6月土曜閉所強調月間の真っ最中ということもあり、道建労協が推進している土曜閉所運動について、各単組の取組方や実施状況についての意見が交わされました。両地区は仕事量の減少が著しい地域であり、少数の人員で業務を遂行している中、当取組みに対しては厳しい環境がありますが、皆さんの意見を聞き、土曜閉所という意識の定着度は年を追う毎に上がっているという印象を受けました。

また今回の交流会では「道路産業の魅力化」について、全参加者から一言ずつ意見を述べていただきました。その中で最も多く挙がった意見が「業界イメージの向上」であり、談合やキツイ・汚い・危険等と、とかくダーティーなイメージを世間と与えている私たちの業界への認識を、「ものづくりの魅力・大切さ」という本質を知ってもらうことで変えることが重要であるとの内容がありました。

近年の厳しい経営環境に加え、新卒者の採用不振・若年層社員の離職率の増加等、人による技術の伝承が最も重要と言われている私たちの業界にとって、さらに厳しい環境がありますが、今回の地域交流会のように前向きな意見が多数出るとは、まだまだ組合員は元気であると感じると共に、道建労協の活動を通じて意見を交換することによって、各単組共通の問題を共有する地域交流会の大切さを感じ、来年度以降も継続した開催の重要性を改めて認識しました。

道建労協 副議長 友岡 英雄（大成ロテック社員組合）



# スケジュール

第25回定期大会にて承認されました年間スケジュールを紹介致します。内容については前年とほぼ同じであります。活動の経緯、報告については随時ホームページや機関誌などで紹介致します。

## 2010年度道建労協年間スケジュール

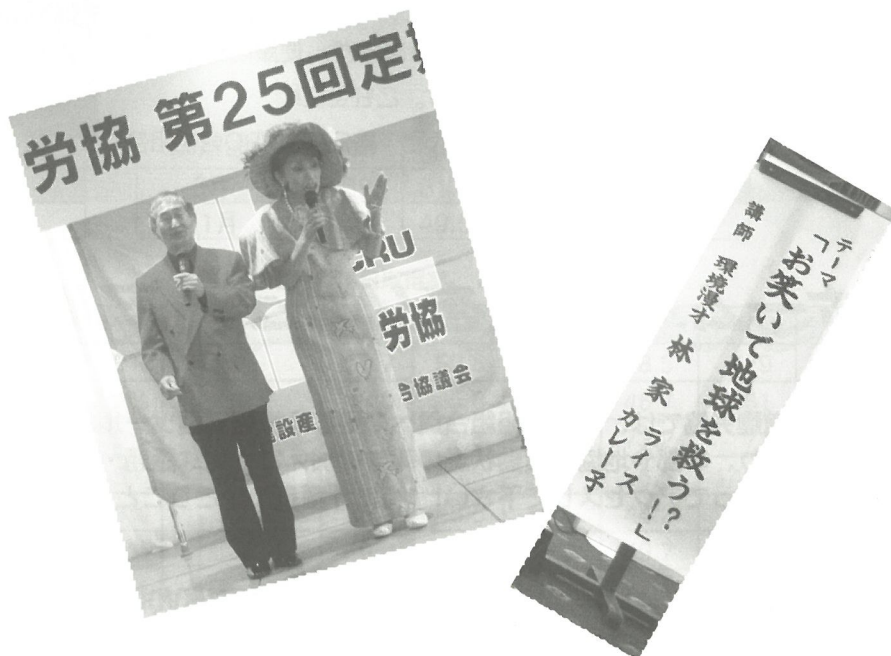
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
各種会議	三役会	中執	中執 単組代表者	三役会	中執	中執	三役会	三役会	三役会	三役会	中執 単組代表者	中執
大会・企業訪問	単組大会	単組大会	企業訪問									定期大会 単組大会
研修会・セミナー						労使 セミナー						単組支援 セミナー
地協活動		(定期総会)	(定期総会) 地域交流会			地協訪問			地協訪問		地域 交流会	地協 代表者
春闘への取組			年齢構成 調査	調査時報			基本方針		情報交換	情報交換		
産労懇		運営委員会	総会 セミナー				運営委員会			運営委員会		運営委員会
機関紙		80号					81号					80号
ポスター				土曜閉所							土曜閉所	
アンケート					土曜閉所							土曜閉所
その他	道建協 日合協		道建協 日合協 日合協(地方)			道建協 日合協				道建協 日合協	日合協 (地方)	

# 第25回単組支援セミナー

平成22年7月20日、ホテルラングウッドにおいて第25回定期大会に引き続き単組支援セミナーが開催された。

道建労協では、時代のニーズに即したテーマでの実施を検討しており、今回は「環境問題」をテーマとしてセミナーを開催しました。

今回のセミナー講師は例年とは多少異なる夫婦漫才でおなじみの林家ライス・カレー子師匠をお招きして、「おわらいで地球を救う」と題して講演をお願いしました。両師匠は環境省推薦の漫才師で各公共機関や建設関係の関係団体での講演も数多くこなしており、一般的な環境問題から専門的な環境問題まで幅広く講演をして頂きました。やはり、環境問題を漫才の中で表現している事から参加者の笑顔と笑いの絶えないセミナーとなりました。



# 地協活動報告



## 中部地協

### レク活動 (5月30日潮干狩り)

平成22年5月30日(日) 晴れ渡った青空の下、今年も中部地協夏のメインイベント、潮干狩りが開催され、知多半島奥田中海岸には道建労協の組合員と家族の方約250名のご参加をいただきました。子供さん向けの魚のつかみ取りもあり、浜辺でバーベキューを楽しんできました。この海岸にはアサリもたくさんいるのです



が、それ以上にバカ貝と呼ばれる貝がいやと言うほどたくさん取れます。こちらの方は砂抜きが非常に難しくほとんどの方がその場で捨ててしまうので、海岸がますますバカ貝だらけになってしまいます。もったいないので今回は一つ一つ貝の中を水洗いして時雨煮にしてみました。面倒でしたが苦勞の甲斐あってなかなかの美味でした。



中部地協 議長 杉山 大 (前田道路労働組合)

## 北海道地協レクリエーション



る展望露天風呂があり、参加者は日頃の激務から開放され、リラックス出来たのではないのでしょうか。

北海道も温暖化の影響が暑い日が続きますが、健康に気をつけ、活気ある地協にしていきたいと思えます。ご安全に!

北海道地協 事務局長 大星 勇介 (NIPPO労働組合)

## 北海道地協



6月19日~20日、北海道地協 旭川地区レクリエーションを行いました。「ラウンドワン旭川店」にて恒例となった単組対抗ボーリング大会で盛り上がり、その後「森のゆ花神楽」へ移動し成績発表および懇親会で各単組の交流を深めました。「森のゆ花神楽」は、全国的に有名になった旭山動物園から車で20分、上川郡東神楽町「ひがしがくら森林公園」に隣接したホテルです。大自然のなか大雪連峰が見渡せ



## ホームページをリニューアルしました!

この度道建労協では、加盟単組組合員への更なる情報発信ツールとして、ホームページをリニューアルしました。今まで通り、本部や地協の活動状況の報告に加えて、旬な話題・旬な情報を随時発信していく所存です! 皆さん、奮ってアクセスして下さい!(特に「議長のひとりごと」は必見です!!)

<http://www.doukenroukyou.com>

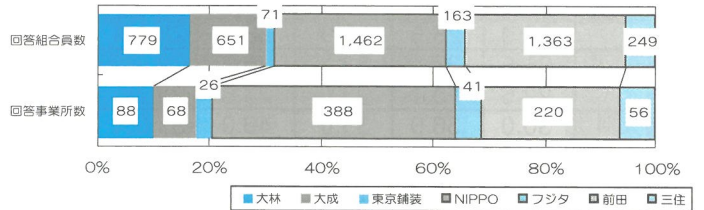
検索



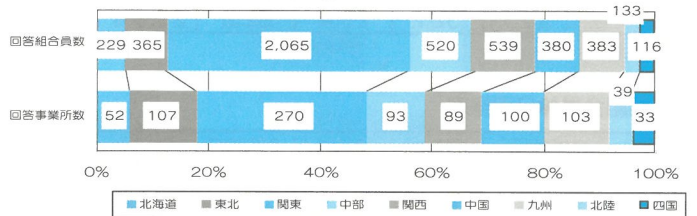
# 土曜閉所推進運動アンケート結果(2010年6月)

道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間と共に毎年6月と11月を事業所の土曜閉所推進運動強調月間と位置付けて、総労働時間の短縮に向けた運動を展開しております。今回は『しっかりワークいきいきライフみんなで推進土曜閉所』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配付して閉所を呼びかけると共に、建設産労懇に於いて新聞記者を集め各組織毎のプレス発表を行い土曜閉所のPRを行いました。また、道建労協に加盟する組合の企業や関係団体等に要請書を提出し、土曜閉所推進運動への協力要請をしました。また今回も道建労協加盟単組 全事業所を対象にアンケート調査を実施しましたので結果をご報告させていただきます。11月のアンケート結果では、回収率が低い事から全体で80%以上という目標を掲げ各単組とも回収率をのぼし全体で81.4%と目標をクリア致しました。今回もさらに回収率を上げるように各単組にて申し合わせ、今回の回収率は86%と大幅に目標をクリアしました。

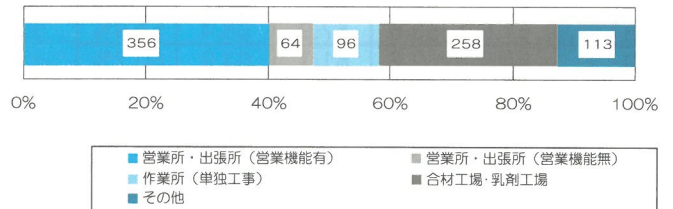
単組別の回答組合員数と事業所数



地域別の回答組合員数と事業所数



事業所の形態



道建労協加盟単組 回収率対比

回収率	大林道路	大成ロテック	東京舗装	NIPPO	フジタ道路	前田道路	三井住建	全体
2009年6月	74.3%	78.3%	96.5%	57.3%	60.2%	64.2%	98.4%	67.6%
2009年11月	99.4%	85.0%	88.0%	59.8%	85.5%	90.9%	97.6%	81.4%
2010年6月	86.6%	83.9%	83.5%	83.3%	95.3%	86.8%	100.0%	86.0%
11月との対比	-12.8%	-1.1%	-4.5%	23.5%	9.8%	-4.1%	2.4%	4.6%

全国の閉所率は29.9%と昨年6月より約4.6%改善されましたが、休日取得率をみますと全体で52.9%と昨年59.4%に対し6.5%後退しました。休日取得率は東京舗装工業社員労働組合が63.6%・三井住建道路労働組合は70.0%と高く、逆にフジタ道路職員組合・大成ロテック社員組合・前田道路労働組合が40%台という低い結果となりました。地域別事業所閉所率をみますと四国（43.2%）・中国（37.0%）・九州（35.2%）と高く、関西（22.2%）・北陸（25.0%）・北海道（25.5%）と低くなっています。地域別組合員休日取得率は、四国が唯一70%以上で、その他の地域は50%～60%という結果となりました。

閉所率	07年	08年	09年	10年
6月	24.1%	25.0%	25.6%	29.9%
11月	17.9%	18.0%	20.1%	

閉所率	07年	08年	09年	10年
6月	49.5%	51.6%	59.4%	52.9%
11月	44.1%	49.5%	47.9%	

単組別事業所閉所率

	6月5日	6月13日	6月19日	6月26日	事業所数	平均閉所率
大林	18.2	20.5	21.6	27.3	88	21.9%
大成	25.0	25.0	29.4	29.4	68	27.2%
東京舗装	46.2	57.7	53.8	53.8	26	52.9%
NIPPO	33.0	38.7	35.3	39.2	388	36.5%
フジタ	29.3	39.0	34.1	36.6	41	34.8%
前田	7.7	14.5	14.5	13.6	220	12.6%
三住	37.5	67.9	44.6	64.3	56	53.6%
単組合計	25.1	32.2	29.4	32.8	887	29.9%

単組別組合員休日取得率

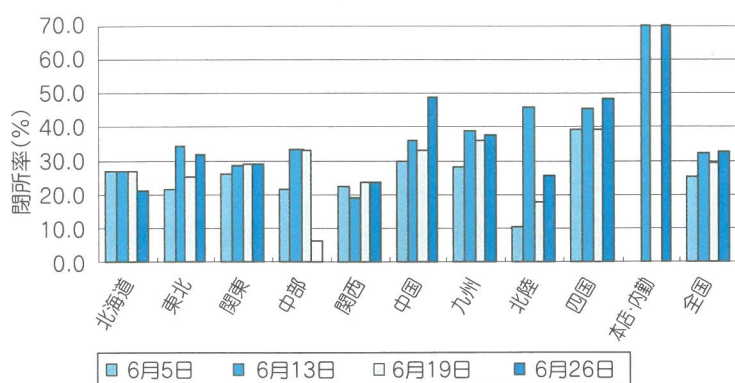
	6月5日	6月13日	6月19日	6月26日	事業所数	平均閉所率
大林	50.7	50.8	52.9	58.5	779	53.2%
大成	43.0	45.8	48.1	46.7	651	45.9%
東京舗装	62.0	77.5	81.7	73.2	71	73.6%
NIPPO	55.7	56.5	56.6	55.5	1462	56.1%
フジタ	35.0	48.5	40.5	44.2	163	42.0%
前田	40.8	53.0	55.2	49.7	1363	49.7%
三住	60.6	79.1	63.1	77.1	249	70.0%
単組合計	48.5	54.3	54.6	54.2	4738	52.9%

地域別事業所閉所率をみますと四国（43.2%）・中国（37.0%）・九州（35.2%）と高く、関西（22.2%）・北陸（25.0）・北海道（25.5%）と低くなっています。地域別組合員休日取得率は、四国が唯一70%以上で、その他の地域は50%～60%という結果となりました。

地域別事業所閉所率

	6月5日	6月13日	6月19日	6月26日	全日
北海道	26.9	26.9	26.9	21.2	25.5%
東北	21.5	34.6	25.2	31.8	28.3%
関東	25.9	28.5	28.9	28.9	28.1%
中部	21.5	33.3	33.3	6.2	30.6%
関西	22.5	19.1	23.6	23.6	22.2%
中国	30.0	36.0	33.0	49.0	37.0%
九州	28.2	38.8	35.9	37.9	35.2%
北陸	10.3	46.2	17.9	25.6	25.0%
四国	39.4	45.5	39.4	48.5	43.2%
本店・内勤	0.0	100.0	0.0	100.0	50.0%
全国	25.1	32.2	29.4	32.8	29.9%

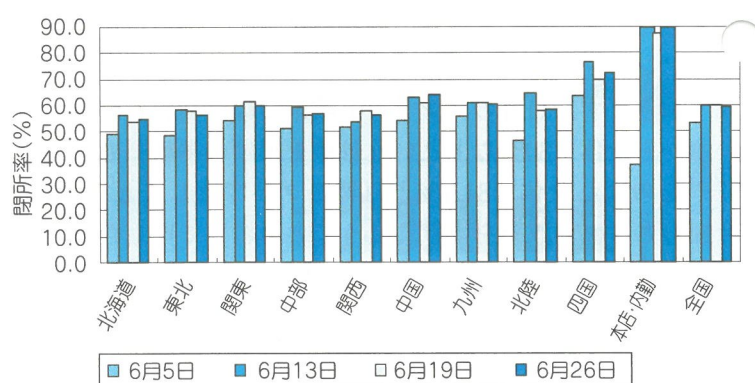
地域別事業所閉所率



地域別組合員休日取得率

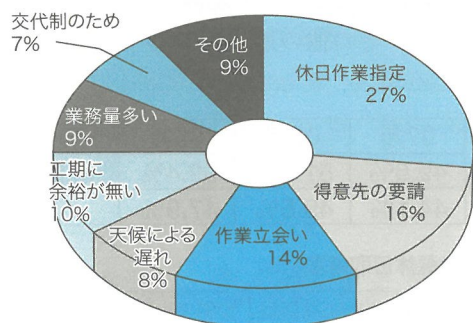
	6月5日	6月13日	6月19日	6月26日	全日
北海道	48.9	56.3	53.7	55.0	53.5%
東北	48.5	58.4	58.1	56.4	55.3%
関東	54.5	60.2	61.6	60.1	59.1%
中部	51.0	59.2	56.3	57.1	55.9%
関西	51.6	53.6	57.9	56.4	54.9%
中国	54.5	63.2	61.1	63.9	60.7%
九州	55.6	60.8	61.1	60.6	59.5%
北陸	46.6	64.7	57.9	58.6	57.0%
四国	63.8	76.7	69.8	72.4	70.7%
本店・内勤	37.5	100.0	87.5	100.0	81.3%
全国	53.1	59.9	60.0	59.5	58.1%

地域別組合員休日取得率

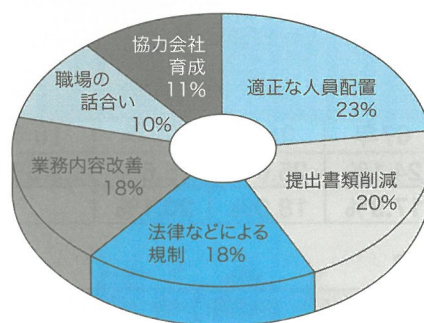


事業所を閉所できない理由としては、『休日作業指定の工事があるから』が昨年6月と同様で27%と最も高く、『得意先の要請』が16%、『下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため』14%と続き、上位3項目は前回の集計結果と同じでありました。休日取得・時短推進に望むものは、適正な人員配置23%・提出書類削減20%・法律などによる規制18%・業務内容改善18%の順になり、これも前回と同じ傾向となっております。

事務所閉所できなかった理由



休日取得・時短推進に望むもの



道建労協は、これらの資料を各企業トップの方々に提示し、現状の説明と総労働時間短縮に向けた改善を引き続き行い、厚労省・国交省に定期的に訪問し土曜閉所運動への理解と協力を訴えていきます。また、道建協・日合協の本部・支部に対しても定期的な訪問を実施し土曜閉所運動への理解協力を訴えていきます。業務多忙の中、アンケートにご協力頂きました組合員の皆様、今回は回収率もさらにアップしご協力頂いた事に改めて御礼申し上げます。

次回11月も『土曜閉所強調月間』として閉所への取組を強化しますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。



# 新年度 役員紹介

平成22年7月20日開催の第25回  
定期大会で下記の方々が新役員とな  
りました。



議長  
松本 晃  
(NIPPO労働組合)



高島 力  
副議長  
(大林道路職員組合)



副議長  
和久 康郎  
(大成ロテック社員組合)



事務局長  
島野 啓志  
(前田道路労働組合)



中央執行委員  
静 正人  
(三井住建道路労働組合)



中央執行委員  
日暮 猛  
(フジタ道路職員組合)



中央執行委員  
野口 光博  
(東京舗装工業社員労働組合)



中央執行委員  
有木 秀龍  
(NIPPO労働組合)



中央執行委員  
服部 栄三  
(前田道路労働組合)



会計監事  
河合 努  
(大林道路職員組合)



会計監事  
吉屋 圭雄  
(大成ロテック社員組合)



# 退任役員紹介

第25回定期大会をもちまして、下記の方々が退任されまし  
た。

今後の各氏のご活躍を祈念するとともに、当協議会における  
重責を全うされたことに感謝の意を申し上げます。



氏名：渡邊 恵好 氏 (大林道路  
職員組合)  
任期：平成19年度～平成21年度  
役職：道建労協 副議長



氏名：友岡 英雄 氏 (大成ロテ  
ック社員組合)  
任期：平成19年度～平成21年度  
役職：道建労協 副議長



氏名：新玉 克也 氏 (NIPPO労  
働組合)  
任期：平成21年度  
役職：道建労協 中央執行委員



氏名：中村 公司 氏 (大林道路  
職員組合)  
任期：平成19年度～平成21年度  
役職：道建労協 会計幹事

## 物知りクイズ

道路にもっと愛着を！ そんな思いを込めた今回の物知りクイズ。題材は「道路」です。

- Q1** 国道には番号が付けられていますが、1号線からすべて連番になっているわけではなく、欠番があります。さて、路線の統合や変更以外の理由で欠番となっている番号は何番から何番でしょう。
1. 59~100      2. 66~100      3. 69~100
- Q2** 一般国道の舗装率は98.9%（2000年時点）。未舗装の区間がまだあります。なかには、階段国道とか獣道と呼ばれる区間さえあります。このように国道と呼ぶにふさわしくない状態を揶揄した俗語は次のうちどれ？
1. 酷道      2. 極道      3. 獄道
- Q3** ガードレールの色は白色ばかりではありません。ある県では、県特産品のナツミカンの色である黄色をガードレールの標準色にしています。さて、その県はどこ？
1. 愛媛県      2. 山口県      3. 和歌山県
- Q4** 道の駅は平成22年8月9日現在で952箇所を数えるまでに増えました。ところで、「道の駅」と称するためには、ある人へ登録の申請をしなければなりません。誰宛に申請するのでしょうか。
1. 市区町村長      2. 都道府県知事      3. 国土交通省道路局長

## 物知りクイズ当選者

PAVE第79号「物知りクイズ」は2月のイベント関連にトライして頂きました。今回も当選者多数の為抽選とさせて頂きましたが、正解している方で住所を記入していない方がおりましたので必ず住所を記入する様をお願い致します。今回の回答時に多数の方々から、PAVEの紙面について貴重なご意見をお寄せ頂き、誠にありがとうございました。

今後も皆様にご愛読いただくPAVE作成の参考とさせていただきます。  
次回も多数の応募・ご意見をお待ちしております。

### 前回の答え

**Q1** ② 沖縄県      **Q2** ③ 室町時代      **Q3** ② 神武天皇      **Q4** ① 1個      **Q5** ① 約2割

### 当選者

西川 武志	（大林道路職員組合）	新井 理恵	（NIPPO労働組合）
鳴海 智宣	（フジタ道路職員組合）	田中 祐子	（前田道路労働組合）
五十嵐友里子	（三井住建道路労働組合）	中村 博康	（NIPPO労働組合）

## 編集後記

私は通勤で東急田園都市線を利用している。住宅地を抜け多摩川を渡る区間は私は気に入っている。河原が広く、休日になるとバーベキューを楽しむ人で賑わう。川に入り、はしゃいでいる子供達の声が聞こえてきそう。

しかし、月曜日の河原は悲惨だ。ゴミが散乱し、川面にゴミが浮かんでいる。思わず舌打ちをしてしまう。

少年時代、不特定多数の大人から言われた言葉がある。「来た時よりもきれいにして帰りなさい」。きれいにした後は、思い出だけを残して帰路についたものだ。

大成ロテック社員組合 和久 康郎

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

- 解答 ●住所（会社宛の場合は会社名もご記入ください）
- 氏名 ●所属単組名
- 今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 締め切り 10/30（金）
- 宛先 〒141-8665  
東京都品川区大崎1-11-3 前田道路労働組合内  
道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛  
FAX 03-5487-0051  
E-mail:kumiai@maedaroad.co.jp

※次号は1月発行の予定です。